

平成 24 年度

財政支援団体等監査報告書

( 豊前市社会福祉協議会 )

豊前市監査委員

## 第1 監査の概要

### 1. 監査の対象

豊前市社会福祉協議会  
所管課 福祉課

### 2. 監査の範囲

平成20年度～平成22年度補助金交付事務に係る会計経理事務

- ①社会福祉協議会補助金
- ②ボランティア活動補助金
- ③シルバー健康づくり事業補助金
- ④高齢者等相談支援事業補助金

### 3. 監査の期間

平成24年4月16日 ～ 平成24年5月11日

### 4. 監査の方法

福祉課から提出された補助金交付事務関係書類に基づいて、関係職員から実情を聴取し、事務の執行が法令等の定めるところに基づいて適正に執行されているかを主眼として、所管課の監査を実施した。

豊前市社会福祉協議会から提出された補助金に係る過去3年間（平成20年度～平成22年度）の予算書、決算書及び社会福祉協議会の定款、諸規程等の執行、整備状況について関係職員から実情を聴取し、出納その他の事務の執行が適正かつ効率的に行われているかを主眼として、監査を実施した。

## 第2 監査の結果

今回監査対象の財政支援団体への補助金のうち①の補助金の交付目的は、豊前市社会福祉協議会の人件費に充てるためのものであり、②③④の補助金については各事業目的に交付するものであるが、下記の指摘事項及び検討・改善等を要する事項が見受けられた。今後の事務執行にあたっては、これらに十分留意するとともに、検討・改善等を要するものについては、その措置を講じるよう要望する。

## 記

### 福祉課（所管課）について

社会福祉協議会への平成 22 年度補助金交付にあたり、事業は年度当初より実施されているものの交付申請書は年度末に実施報告書と同時期に提出されている。補助金交付申請書は、事業実施前に事業計画書を添付のうえ提出させるべきものであり、申請事務としては不適切であり改善するとともに社会福祉協議会へ指導されたい。

また、補助金の決定にあたっては、補助金の事業の成果を把握する必要があるが、社会福祉協議会から提出された実績報告書類の確認は行っているが、形式的な審査でしかなく実績報告書の内容では、事業の成果を把握するためには十分でないと思われる。社会福祉協議会に対して実績報告書の提出だけでなく、履行確認に当たっては関係書類の提出又は聴き取りを行い事業の成果を把握した後に、補助金の交付を行うようにされたい。

社会福祉協議会の収支決算状況を見れば、累積繰越金が相当額あるが介護保険制度制定後、介護保険事業を開始しその事業収益の増が大きな要因と考えられる。豊前市の財政状況が厳しいなか、団体の累積繰越金と経営努力等を総合的に検証し、補助金額の妥当性等について検討の必要があると考えられる。

また、社会福祉協議会に対する補助事業の内容と委託事業の内容が重複した事業が見受けられ、事業名を変えた補助金の支出と考えられる。事業の目的及び内容を十分吟味のうえ、事業の効率性及び有用性について検討されたい。

## 豊前市社会福祉協議会について

### ① 補助金の申請及び実績報告事務について

補助金申請書の提出が、人件費を除く3事業ともに年度当初より事業は実施されているものの年度末の3月29日の申請となっている。補助金の申請事務は、事業実施前に事業計画書及び予算書を添付のうえ、提出すべきものとする。

また、事業報告書の提出が翌年度の9月に提出されているものもあり、事業終了後速やかに提出されるよう改善されたい。

### ② ボランティア活動事業について

本事業は、愛のネットワーク事業として実施しているもので小地域福祉活動の推進を目的として旧町村単位で実施されている。また、別途委託事業でいきいきサロン事業が行政区単位で実施されており、その事業内容も類似性が高く、愛のネットワーク事業を通して助成費が支出されているものがある。事業内容と事業費の実態を調査し、実施方法や効率性、事業整理など事業のあり方について検討を要望する。

### ③ 心配ごと相談事業について

心配ごと相談事業として週4回、弁護士相談事業は週1回実施している。相談件数は最近減少傾向にあり、弁護士相談件数は1回当たり5件相当あるものの民生委員・行政相談員への相談件数は1回当たり1件を割っている現状にある。

複雑化する社会情勢の中、いろいろな問題・課題を抱える人が多いと思われるが相談件数は減少傾向にあり、相談回数、市民への啓発のあり方、必要性について検討を要望する。

### ④ 退職手当積立金等の共済制度加入見直しについて

将来の退職者の退職支払資金を確保するため、現在全国社会福祉団体退職手当積立基金の退職共済制度に加入しているが、この制度は事業主が将来の退職金の支払いに備えて資金を外部で運用している形態である。加入に当たり掛金は、標準給与額の一定の割合となっており、退職金の支払額の計算は、基金団体より決定され預け金返還金として歳入処理されている。

平成21年度の退職金の支払いに当たっては、実質掛金より退職金

が少なく掛金との差額は、雑損処理とされ掛け損となっている。近い将来、退職者が続くと考えられ、その都度雑損処理が必要になると懸念される。

また、運用について運用益が不明であり、運用内容によっては元本割れの可能性もあるので資金運用の実態を把握のうえ、今後預け金として外部運用することの是非について検討すべきである。

⑤ 給与の経理事務等について

給与勤務条件等については、基本的に市に準じた取扱いをされているが、給与の改定時期や経理事務について一部不適切と思われるものがあつたので是正されたい。

また、豊前市社会福祉協議会例規集の中の職員給与規程の一部で、本文中の別表番号と別表中の番号とに番号ずれが生じていたので、改正されたい。

以上

## 豊前市社会福祉協議会の概要

### 1 業務の内容

豊前市社会福祉協議会は、昭和40年8月30日に設立し、豊前市における社会福祉事業その他の社会福祉を目的とする事業の健全な発展及び社会福祉に関する活動の活性化により、地域福祉の推進を図ることを目的とし、次の事業を行っている。

- ① 社会福祉を目的とする事業の企画及び実施
- ② 社会福祉に関する活動への住民の参加のための援助
- ③ 社会福祉を目的とする事業に関する調査、普及、宣伝、連絡、調整及び助成
- ④ ①から③のほか、社会福祉を目的とする事業の健全な発達を図るために必要な事業
- ⑤ 保健医療、教育その他の社会福祉と関連する事業との連絡
- ⑥ 共同募金事業への協力
- ⑦ ボランティア活動の振興
- ⑧ 居宅介護等事業
- ⑨ 心配ごと相談事業
- ⑩ 生活福祉資金貸付事業
- ⑪ 生きがいディサービス事業
- ⑫ その他この法人の目的達成のため必要な事業

### 2 組織（平成22年度決算時点）

役員	会長	1名
	副会長	1名
	常務理事	1名
	理事	11名（会長、副会長、常務理事を含む）
	監事	2名
	評議員	22名
事務局	事務局長	1名（嘱託員）
	事務局職員	7名
	看護師	3名
	ホームヘルパー	10名
	臨時職員	19名（補助員・アルバイト・調査員・指導員）

### 3 市補助金の状況

豊前市社会福祉協議会補助金一覧表

	平成20年度	平成21年度	平成22年度
① 社会福祉協議会補助金	17,289,000	17,689,000	17,689,000
② ボランティア活動補助金	500,000	400,000	400,000
③ シルバー健康づくり事業補助金	314,000	314,000	314,000
④ 高齢者等相談支援事業補助金	139,500	139,500	139,500
計	18,242,500	18,542,500	18,542,500

#### 一 補助金交付の根拠（法令・条例）

豊前市補助金交付規則（昭和43年6月4日 規則第10号）

#### 二 補助金の交付目的

- ① 豊前市社会福祉協議会の業務の執行を一箇所で効率的に処理するため設置された事務所の運営費のうち、職員6人（事務局長、事務職員3人、臨時職員2名）の人件費相当分を実績に応じて予算の範囲内で助成するものである。
- ② 小地域福祉活動の推進を目的として、旧町単位で各地域が高齢者の見守り・声かけ、健康講習、会食など地域によって独自の取組みを行って、実施地域8支部に年間5万円の補助金を助成するものである。
- ③ 概ね60歳以上の男性を対象とした初心者向け（基本）の料理教室とし、一人暮らしや奥さんが病気で倒れた時等の最低限の技術習得を目的とする。また、料理の技術だけではなく、教室を通して受講生同士の交流や仲間づくり、リフレッシュ等の地域交流を図る。  
2教室 延40回（H20 35人・H21 39人・H22 39人）
- ④ 心配ごと相談事業を毎週水曜日に、弁護士相談を毎月第3水曜日に開催し、高齢者等の地域住民の様々な心配ごとの早期解決を目的とする。また、相談員については、外部研修等にも参加し資質向上を図った。  
（H20 心配ごと相談46件、弁護士相談64件）  
（H21 心配ごと相談34件、弁護士相談62件）  
（H22 心配ごと相談35件、弁護士相談58件）

4 協議会の収支状況

【活動収支】

豊前市社会福祉協議会決算書(事業活動収支計算書)

収 入			
勘定科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度
寄付金収入	4,103,954	3,566,156	4,155,000
補助金収入	18,242,500	18,542,500	18,542,500
助成金収入	167,420	519,971	1,461,689
受託金収入	14,031,940	15,047,842	22,461,943
事業収入	1,307,405	1,286,483	935,500
共同募金配分金収入	8,004,884	7,962,671	9,279,775
介護保険収入	14,673,816	13,599,657	13,049,286
自立支援費等収入	5,167,134	5,553,228	6,381,214
利用料収入	0	0	0
雑収入	1,190,219	1,235,567	1,394,661
引当金戻入	0	0	0
合 計	<b>66,889,272</b>	<b>67,314,075</b>	<b>77,661,568</b>
支 出			
勘定科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度
人件費支出	41,027,401	44,126,878	48,414,467
事務費支出	2,331,280	2,911,131	2,511,826
事業費支出	14,968,790	14,455,072	14,011,953
助成金支出	3,280,048	3,282,872	3,290,384
負担金支出	28,000	31,000	28,000
減価償却費	1,819,688	417,945	752,848
引当金繰入	2,967,750	-275,060	3,467,860
合 計	<b>66,422,957</b>	<b>64,949,838</b>	<b>72,477,338</b>
事業活動収支差額	<b>466,315</b>	<b>2,364,237</b>	<b>5,184,230</b>
事業活動収支外収支差額	64,979	61,319	18,726
特別収支差額	-195,883	0	-1
当期資金収支差額	<b>335,411</b>	<b>2,425,556</b>	<b>5,202,955</b>
前期繰越額	<b>23,277,153</b>	<b>23,612,564</b>	<b>26,038,120</b>
次期繰越額	<b>23,612,564</b>	<b>26,038,120</b>	<b>31,241,075</b>



【事業別収支】

豊前市社会福祉協議会決算書(事業活動収支計算書)

収 入			
勘定科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度
法人運営事業	22,239,157	22,106,672	24,101,335
福祉育成支援事業	3,342,105	2,094,935	2,101,703
共同募金配分事業	8,977,174	9,446,371	9,225,865
基幹型在宅介護支援センター事業	0	0	0
高齢者見守り介護予防事業	0	0	4,820,000
生きがい活動通所事業	10,800,000	10,800,000	10,800,000
居宅介護等事業	21,595,815	22,936,296	24,481,391
緊急雇用事業	0	0	2,150,000
合 計	<b>66,954,251</b>	<b>67,384,274</b>	<b>77,680,294</b>
支 出			
勘定科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度
法人運営事業	19,801,401	19,512,888	20,823,875
福祉育成支援事業	3,730,328	2,250,909	2,125,912
共同募金配分事業	8,942,933	10,053,959	9,329,897
基幹型在宅介護支援センター事業	0	0	0
高齢者見守り介護予防事業	0	0	3,790,000
生きがい活動通所事業	10,970,630	11,000,800	10,879,171
居宅介護等事業	23,173,548	22,140,162	23,378,484
緊急雇用事業	0	0	2,150,000
合 計	<b>66,618,840</b>	<b>64,958,718</b>	<b>72,477,339</b>
収 支			
勘定科目	平成20年度	平成21年度	平成22年度
法人運営事業	2,437,756	2,593,784	3,277,460
福祉育成支援事業	-388,223	-155,974	-24,209
共同募金配分事業	34,241	-607,588	-104,032
基幹型在宅介護支援センター事業	0	0	0
高齢者見守り介護予防事業	0	0	1,030,000
生きがい活動通所事業	-170,630	-200,800	-79,171
居宅介護等事業	-1,577,733	796,134	1,102,907
緊急雇用事業	0	0	0
合 計	<b>335,411</b>	<b>2,425,556</b>	<b>5,202,955</b>

【貸借対照表】

	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
<b>流動資産</b>	<b>24,387,276</b>	<b>29,843,217</b>	<b>35,640,160</b>
① 普通預金	18,805,040	24,206,546	31,217,324
② 未収金	4,659,436	4,691,517	3,328,133
③ 立替金	922,800	945,154	1,009,863
④ 前払金	0	0	84,840
<b>固定資産</b>	<b>40,121,593</b>	<b>38,477,065</b>	<b>42,810,596</b>
基本財産特定預金	1,000,000	1,000,000	1,000,000
その他の固定資産	39,121,593	37,477,065	41,810,596
① 建物	2	2	2
② 車両運搬具	304,744	160,396	2,151,047
④ 権利	176,660	176,660	176,660
⑤ ソフトウエア	48,300	0	0
⑥ 退職共済預け金	24,496,080	23,044,200	25,387,080
⑦ 積立預金	14,095,807	14,095,807	14,095,807
<b>資 産 合 計</b>	<b>64,508,869</b>	<b>68,320,282</b>	<b>78,450,756</b>
	平成20年度末	平成21年度末	平成22年度末
<b>流動負債</b>	<b>2,943,814</b>	<b>4,379,434</b>	<b>5,884,593</b>
① 未払金	2,173,454	3,696,547	5,038,631
② 預り金	770,360	682,887	845,962
③ 賞与引当金	0	0	0
<b>固定負債</b>	<b>23,400,580</b>	<b>23,125,520</b>	<b>26,593,380</b>
① 退職給与引当金	23,400,580	23,125,520	26,593,380
<b>負 債 合 計</b>	<b>26,344,394</b>	<b>27,504,954</b>	<b>32,477,973</b>
<b>基本金</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>	<b>1,000,000</b>
<b>その他の積立金</b>	<b>14,095,807</b>	<b>14,095,807</b>	<b>14,095,807</b>
① 修繕積立金	1,800,000	1,800,000	1,800,000
② 備品等購入積立金	12,295,807	12,295,807	12,295,807
<b>次期繰越活動収支差額</b>	<b>23,612,564</b>	<b>26,038,120</b>	<b>31,241,075</b>
① 前期繰越活動収支差額	23,277,153	23,612,564	26,038,120
② 当期活動収支差額	335,411	2,425,556	5,202,955
<b>純 資 産 合 計</b>	<b>38,708,371</b>	<b>41,133,927</b>	<b>46,336,882</b>
<b>負債及び純資産合計</b>	<b>65,052,765</b>	<b>68,638,881</b>	<b>78,814,855</b>